

卒業生のみなさんへ

卒業するみなさん、この度の新型コロナウイルス感染症にかかわり、いろいろと心配していると思います。

みなさんが知っているとおり、別海町は2月28日に国と北海道から小・中学校の一斉臨時休校の求めをうけて「子どもたちの健康と安全を第一」に3月24日まで町内全小・中学校を臨時休校としました。

さて、みなさんはこれから卒業式を迎えますが、卒業式についても、全国的に時間を短くするなど感染防止・拡大防止に向けての対応が取られています。

別海町教育委員会も、校内で行われる最も人が集まる行事の一つである卒業式について、みなさんが感染しないようにすることを第一に、そしてできる限り素晴らしい式となるように検討をしてきました。

また、別海町には、全部で小学校8校、中学校8校の計16校があり、児童生徒数も多いところ少ないところ色々あります。

感染しないような内容にするとともに、通っている学校によって卒業式でみなさんが受ける対応に、できる限り違いがでないようにしなければならぬと考えました。

例えば、最後にみんなで式歌を歌える学校と歌えない学校がある。また、校長先生から一人ひとりに卒業証書をもたらせる学校ともらえない学校があるなどの、差をなくしたいと考えました。

これまでの卒業式とは、大きく違う内容となりますが、感染防止のための時間の短縮、そして別海町の学校による差をなくすため、町内の全ての小・中学校で、以下のような内容とします。

- (1) 卒業式に参加するのは、卒業生、保護者、そして先生です。
※できるだけ参加者を減らしイスの間をあけるためです。
- (2) 式歌は歌わず、国歌や校歌はピアノやCDなどで流します。
※感染防止のためできるだけ、声を出す場面をへらしました。
- (3) 卒業証書は、校長先生から代表者へ渡してもらいます。
※みなさんのお名前は、担任の先生から呼ばせてもらいます。
- (4) お祝いのお話をするのは、校長先生、PTA会長さん、卒業生代表の答辞となります。
※今回は、教育委員会の代表も出席はしません
- (5) 休み期間中に練習などはしません。卒業式のみです。

みなさんの卒業をお祝いする気持ちに変わりはありません。

しかし、感染防止のため、できる限り、体育館という空間に多くの人がいる時間を短くすること、そして町内全校が同じ対応になるようにしています。

残念な気持ちもあると思いますが、ご理解をお願いいたします。

※ 時間など、くわしい内容については、各学校から案内があります。

令和2年3月4日

別海町教育委員会教育長 登藤 和哉